

2012 年度 新潟大学大学院自然科学研究科主催

新潟大学—イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校春期英語集中研修プログラム

派遣選考申込書

派遣選考申込書記入の前に！

次の文章を読み、該当する場合は、括弧（ ）内にチェックマーク✓を記入して下さい。

1. 自然科学研究科で開催された説明会に参加、または、プログラム企画担当教員（自然科学研究科・特任准教授・神原）と個別に連絡を取り、事前にプログラムの特徴、性質について説明を受け、理解した。 ()
2. 今回のプログラム派遣選考申込にあたって、自分自身で所属部局・学年から有資格者であることを確認した、あるいは、プログラム企画担当教員と個別に相談し、条件などを確認したうえで、選考申込の承諾を得た。 ()
3. 派遣予定者になった場合は、必ず、事前指導を受ける事、及び、レポート提出・単位取得手続などの事後手続・指導も必要であることを承知している。 ()
4. 手続書類については余裕をもって手配、または、準備することができ、査証などの渡航手続にも自発的に取り組んでみる意欲がある。プログラムには自ら積極的に取り組み、マナー及び自覚をもって行動できる。奨学金を受給する場合には、それに相応しい学生として、勉学に精励できる。 ()
5. 派遣予定者及び奨学金受給予定者決定には選考があること、及び、派遣者数には上限及び、最少催行人数があることは、承知している。 ()

もし、上記の各項目で該当しない項目がある場合は、プログラム派遣選考申込書を受理できません。また、当派遣選考申込書は、あなたが派遣予定者として決定した場合には、プログラムの参加申込書を兼ねるものとします。

必要事項を記入し（ワード使用可）、下記の所定の欄にボールペンで自分の名前を自署の上、自然科学研究科学務係に提出してください。また、適切な書式・スタイルで、参加動機についてのエッセイ及び現地での英語授業外の活動予定計画案（A4サイズ合計2ページ以内）を添付してください。この選考申込書及びエッセイの提出後、プログラム企画担当教員との面接を随時実施します。1回目の選考は、11月26日（月曜日）までに行い、正式な派遣者決定発表は11月30日に行うものとします。この時点で派遣予定決定者数が上限に達しない場合は、第2次選考締切日として12月12日水曜日を定めます。（但し、これ以降も、派遣予定決定者数が上限に達しない場合は、随時選考申込を受け付け、選考を実施する場合があります。）

派遣選考申込者氏名： _____ (自署) _____ 年 _____ 月 _____ 日

なお、記入していただいた情報は、主に研修参加希望者との連絡のために用いられるほか、派遣決定後、プログラム派遣先当該校及び、旅行等手配に必要な範囲内での運送・宿泊機関等及び手配代行者へ提供することがあります。

所属	研究科 学部	専攻 学科	学生番号		
	年		指導教員名 (学部生は不要)		
氏名	フリガナ	ローマ字	(姓)	(名)	
	パスポート表記に従って、正確・丁寧な活字体で記入のこと。				
生年月日	西暦	年	月	日	年齢
才	国籍				
現住所	〒 _____				
電話番号	携帯電話				
PCメール・アドレス	学内メールを優先してください		携帯メール・アドレス	変更を頻繁にしない確実に届くアドレスを記入してください。	

渡航中の連絡先	氏名	本人との関係	
	住所 〒	-	
	電話番号		
パスポートの有無	有り	: 有効期限	年 月 日 無し
※パスポート未取得の方は至急取得するようお願いします。			
過去3年間、新潟大学以外の中等教育レベル以上の学校または大学、専門学校などに所属していた場合には、所属学校または機関名、及び在籍期間を記入して下さい。(アメリカ入国査証取得手続きの際に、当該校からの英文成績証明書が必要になります。)			
所属学校名:		期間:	年 月から 年 月まで
①			
所属学校名:		期間:	年 月から 年 月まで
②			
過去に海外留学(短期も含む)または海外在住経験があれば、記入してください。			
今までに英語でプレゼンテーションをした経験はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> はい () <input type="checkbox"/> いいえ ()			
今後、英語でプレゼンテーションをする、あるいは、アカデミックな状況(例えば、学会発表や、留学)で英語を使って何かをしてみたいという希望や意欲はありますか?			
是非やってみたい () チャンスがあれば () あまり興味ない () やりたくない ()			
大学または、大学院生活等で、何か真剣に取り組んでいることがあれば、それについて、簡単に記述してください。(300字以内)			
GPA(平均成績評定)は? (大学院生で現在の成績評価システムでGPAが算出できない場合には、学部時代のGPAを記入)			
現在の英語能力について、自己評価として、思っていること、考えていることを簡潔に書いてみてください。(自由)			
TOEIC, TOEFL, IELTS を過去に受験したことがある場合は、その得点、実用英検及び国連英検に合格している場合、その等級を参考までに教えてください。(注) これらのスコアだけが、派遣可否決定要素になるわけではありません。 (例: TOEIC 2008年7月受験、470点、TOEFL 2011年10月受験 500点(ITP版)、実用英検2級2010年合格)			
TOEIC, TOEFL, IELTS 受験経験がある場合はスコア・レポートのコピー、実用及び国連英検合格者は、合格通知書のコピーを提出してください。提出できない場合は、簡潔に理由を本欄に記入しておいてください。			
現地での滞在方法(ホームステイ、または大学アパート)について希望がある場合には、その理由を簡単に説明してください。(実際の滞在方法が、収容能力によっては希望に添えない場合もあることはご理解ください。)			

この派遣選考申込書に、このイリノイ大学英語研修プログラムに参加しようと思った動機についてのエッセイ及び、現地での英語授業外の活動予定計画案を添付してください。適切な書式・スタイルで、A4サイズ合計2ページ以内でお願いします。